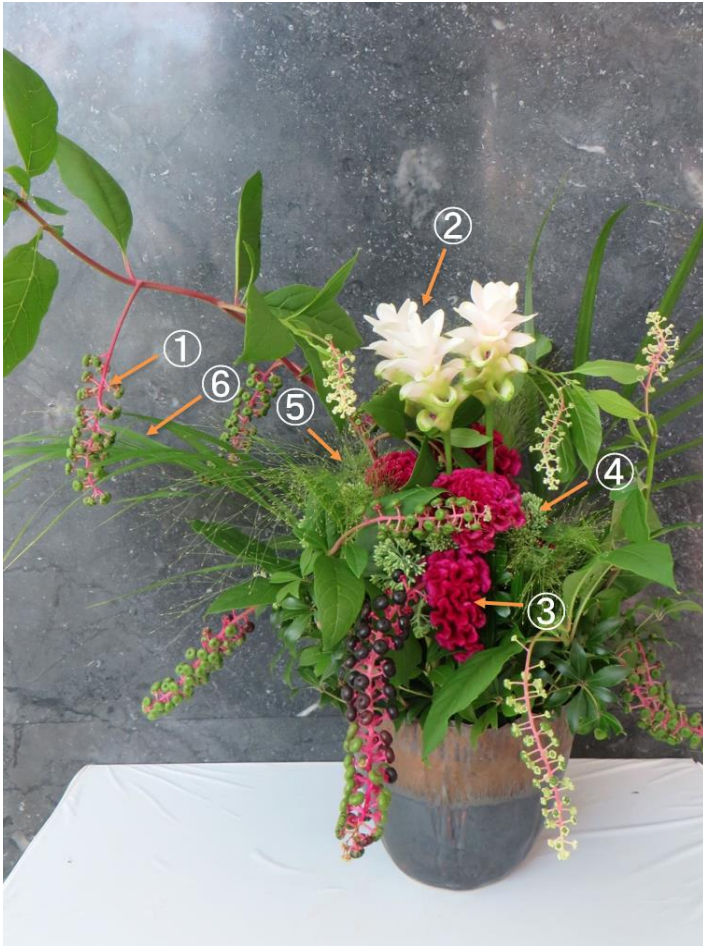


テーマ 7.27 「夏のこもれび」

主な花材



①ヤマゴボウ（ヨウシュヤマゴボウ）（京都府産）

道端や山野に自生しているヤマゴボウは、根が太くゴボウのようなのでヤマゴボウと呼ばれていますが、毒性があり、実も根もたべられません。数年前からフラワーアレンジメントでも人気となり、切り花として流通しています。

花言葉：野生、元気、内縁の妻

②クルクマ（福岡県産）

クルクマは、夏のブーケやアレンジメントに使えるトロピカルな雰囲気植物です。花に見える部分は「苞（ほう）」と呼ばれる葉の一部で、ここに1日1回霧吹きなどで水をふきかけ、しっかり水分を与えることで、日持ちさせることができます。

花言葉：忍耐、乙女の香り、酔いしれる

③ケイトウ（徳島県産）

一見風変わりに見えるケイトウは、アレンジメントに加えると一気におしゃれで個性的な雰囲気を演出できます。シンプルな花器に一輪飾るだけでも、洗練された空間をつくり出すことができます。

花言葉：おしゃれ、風変わり、不老不死、情愛、博愛

④セダム（兵庫県産）

ベンケイソウ科の多肉植物で、乾燥に強く、寄せ植えやリースなどのアレンジメントでボリューム出しに使いやすいグリーン素材です。

花言葉：静寂、穏やか、落ち着き

⑤スモークグラス（福岡県産）

名前の由来は、あまりにも繊細な穂の部分が、まるで煙でかすんでいるように見えることからといわれています。

花言葉：率直

⑥アレカヤシ（マレーシア産）

アレカヤシの英名は「Yellow butterfly palm(黄色い蝶のようなヤシ)」で、和名は「コガネタケヤシ」と呼ばれています。緑色の葉が、ゆるく弧を描くように垂れ下がる姿が特徴的です。

花言葉：元気、勝利